

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書(都道府県分)

都道府県名: 鹿児島県

1. 事業名	女性がいきいきと仕事ができる社会づくり事業				
2. 実施期間	平成30年 4月 1日 ~ 平成 31年 3月 31日				
3. 女性活躍推進法に基づく推進計画策定期(策定予定時期)	平成 29年 3月 策定済 ・策定予定) ※どちらかにマルをつけてください。	計画期間(予定)	H28	~ H37	
4. 地域の実情と課題	<p>鹿児島の有業者(15歳以上)に占める女性の割合は46.1%であり、働く女性が多い状況にあるものの、管理的地位に占める女性の割合は17.5%と低い水準に留まっている。</p> <p>また、平成28年度に実施した企業実態調査によると、県内の事業所においては、女性の管理職を特に増やす考えはないという経営者が半数を占め、女性従業員が少数であること、必要な知識・経験・判断力を有する適任者がいないこと、女性従業員の勤務年数が短いことなどをその理由に挙げている。一方で、女性従業員も、自分の能力に自信が持てないことや責任が重くなることなどへの懸念から、その半数が管理職に就くことを希望していない状況にある。これは、子育て期における就業の中断が女性のキャリア形成の妨げとなり、また、職場で経験や知識を蓄積していないこと、仕事と家庭生活の両立の困難さ等が女性自身の意欲の低下につながっているものと考えられる。</p> <p>本県においては、これまで、第2次鹿児島県男女共同参画基本計画及び平成28年度に策定した鹿児島県女性活躍推進計画に基づき、女性が活躍できる環境づくりを進めるため、経営者や管理職の意識改革を図るセミナーを実施するとともに、女性の活躍推進に積極的に取り組む企業の表彰を行い、また、女性に向けては、将来のキャリアデザインを描き、意欲を持って働くことができるよう、キャリア支援のセミナーなどの開催により支援を行ってきた。しかし、未だに男性中心型労働慣行等の企業風土は根強くあり、引き続き、経営者及び管理職の意識改革を図るとともに、女性の意識の向上や能力開発の支援に取り組む必要がある。</p> <p>また、県内市町村における女性活躍推進計画の策定は13市町村にとどまっており、今後とも、各市町村において、女性活躍についての取組が積極的に推進されるよう、計画策定等に係る必要な情報の提供や助言などを行っていく必要がある。</p>				
5. 事業の趣旨・目的	<p>平成28年度に経済団体と行政等の連携強化を目的として設置した、「鹿児島県女性活躍推進会議」と連携しながら、鹿児島県女性活躍推進計画において重点目標として掲げている、「働く女性が能力を發揮していきいきと活躍できる環境づくり」、「男女がともに働きやすい環境づくり」に関する取組を推進し、自らの希望により、働き又は働こうとするすべての女性が、その個性と能力を十分に發揮し、男女がともに安心していきいきと働くことができる「鹿児島」の実現を目指す。</p> <p>また、平成29年度中に策定する平成30~34年度の第3次男女共同参画基本計画においても、重点目標2において県女性活躍推進計画を踏まえることで、さらに実効性のある取組を進めることとしている。</p> <p>平成30年度は、県女性活躍推進計画に基づき、企業トップや管理職等の意識改革や女性の意欲の向上及び能力開発の支援等を通じて女性が活躍できる環境づくりを推進する。</p>				
6. 事業目標・重要業績評価指標(KPI)(全体) (※女性活躍推進法に基づく推進計画や男女共同参画計画などの数値目標を活用しつつ、客観的な数値等による事業目標・KPIを設定してください。) ⇒要件②「見える化」 (※複数の目標・KPIを設定する場合は、適宜、行を追加してください。)	①平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の中長期目標	女性活躍推進宣言企業数(アウトカム)	100社 (H32)	22社 (H29)	
	②平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の重要業績評価指標(KPI)(※KPIは目標達成への事業進捗の測定指標)	/			
	③事業目標(全体)	女性活躍推進宣言企業数(アウトカム)	50社 (H30)	22社 (H29)	
	④事業KPI(全体)	/			
	⑤市町村の取組状況に関する目標	女性活躍推進計画策定市町村数	15市町村 (H30)	13市町村 (H29)	
	⑥市町村の取組状況に関するKPI	/			

7. 事業内容	<p>①女性が活躍できる企業応援事業 (1)女性活躍推進フォーラム【継続事業】 男性中心型労働慣行等の職場環境・企業風土の改善には、企業トップが先頭に立ってダイバーシティマネジメントを実践し、働き方改革を推進することが必要であることから、企業トップ等の意識改革を図るためのフォーラムを開催する。 平成29年度に実施した女性活躍推進企業トップセミナーの参加者アンケートにおいて、他社とのつながりが欲しいとの意見があったことから、女性活躍推進フォーラムにおいては、交流会を開催し、企業間のネットワークづくりを支援する。</p> <p>(2)女性活躍推進アドバイザー派遣 経済団体等が開催する定例会等に、女性活躍推進のアドバイザーや講師を派遣することにより、女性活躍の理解促進、取組の拡大を図る。対象は1団体以上ではあるが、企業トップが多数出席する場に、アドバイザーを派遣することにより、女性活躍に関心を持っていない方への意識改革が図られ、また、地域全体への波及効果も図られる。</p> <p>(3)女性活躍推進優良企業の表彰【継続事業】 女性の登用や継続就業など、女性活躍推進に積極的に取り組む企業を表彰し、その事例を広く情報発信することで、女性活躍推進に取り組む県内企業の取組を促進する。 また、優良事例を広く情報発信するため、女性活躍推進フォーラムで事例発表するとともに、取組事例パンフレットを作成し、県女性活躍推進会議構成団体を通じて、各企業や市町村、教育機関、ハローワーク等に配布し、県内の取組拡大を図る。 平成29年度は大企業のみでの表彰となったことから、平成30年度は表彰制度を見直し、中小企業からも表彰企業が出るよう制度設計を行う。 なお、表彰制度の見直し、表彰候補企業の選考については、県女性活躍推進会議にて行う。</p> <p>②女性のキャリアアップ支援事業 (1)県女性活躍推進会議女性ワーキンググループによる協議【継続事業】</p> <p>(2)働く女性の異業種交流会(対象:働く女性) 女性活躍推進のさらなる気運醸成を図るため、働く女性の異業種交流会を開催し、意識の向上を図るとともに、ネットワークづくりを促進する。</p> <p>(3)キャリアデザインセミナー(対象:働き又は働こうとする女性)【継続事業】 女性が働き続けることを目指して、専門的な講師のほか女性の先輩社員などをパネリストに迎え、意見交換等を実施する。なお、参加者のネットワーク形成を図るため、3回連続の講座とする。 平成29年度実施時に形成されたネットワークを活かし、実施内容について意見交換を行い、事業内容に反映させることとする。平成29年度事業を基にした継続事業を行うことにより、実施内容をよりニーズに即したものにし、さらなるネットワークの拡大を図る。</p> <p>(4)学生のためのエンパワメントセミナー(対象:学生)【継続事業】 これから社会に出る学生が、固定的性別役割分担意識にとらわれず、自らの個性と能力を発揮して主体的な生き方を選択することを目指し、実施する。 平成29年度に県内の大学や短期大学等によって設立された「鹿児島県内大学等男女共同参画連携会議」とセミナーについての意見交換を行うとともに、連携して広報を行うことで、内容や情報発信の充実を図る。</p> <p>③女性活躍推進会議運営事業 (1)女性活躍推進会議の運営 働く場における女性の活躍を推進するためには、事業所の取組が不可欠であることから、経済団体や行政等が連携する「鹿児島県女性活躍推進会議」の協議・活動を通じて県内の女性活躍の取組を促進する。 平成30年度は、女性の活躍推進及び支援策に関する協議を行うとともに、女性活躍推進優良企業表彰制度の見直しを行い、また、同会議にて表彰候補企業を選考する。</p>						
8. 事業の実施により期待される効果	<p>鹿児島県女性活躍推進会議や女性ワーキンググループにおいて協議された、企業や働く女性の立場からの意見を事業に反映させることにより、地域の実情に応じた取組の効果的な推進が期待できる。 また、企業トップや管理職等の意識改革等の企業への働きかけと、女性のキャリアアップ支援を併せて実施することにより、県内における女性の活躍推進への取組の加速化が図られる。</p>						
9. 事業効果の検証及び今後の課題の整理方法	<p>経済団体や大学等の多様な主体で構成する県女性活躍推進会議において、県内企業の女性活躍の取組状況等について情報を共有するとともに、県女性活躍推進会議に設置する女性ワーキンググループにおいて、働く女性の立場から女性の活躍推進に関する事業の円滑な推進について情報共有や意見交換を行い、事業に反映する。</p>						
10. 事業の実施体制 ⇒要件③「官民連携・地域連携」	連携体制の名称	鹿児島県女性活躍推進会議		女性活躍推進法に基づく協議会の設置状況			
		設置の有無	有	設置(公表)時期	H28.6.24	※連携体制が、法に基づく協議会の場合「○」を選択	○
	構成団体	鹿児島県経営者協会、鹿児島県商工会議所連合会、鹿児島県商工会連合会、鹿児島県経済同友会、鹿児島県中小企業団体中央会、鹿児島県農業協同組合中央会、鹿児島県漁業協同組合連合会、鹿児島県森林組合連合会、鹿児島大学、鹿児島労働局、鹿児島県市長会、鹿児島県町村会、鹿児島県					
	各構成団体の主な連携内容	女性活躍推進優良企業知事表彰については、県女性活躍推進会議にて制度の見直しを行うとともに、構成団体を通じて幅広く募集を行い、同会議にて選考を行う。また、女性のキャリアアップ支援事業については、同会議に設置する女性ワーキンググループにおいて、協議を行い、働く女性の意見を事業に反映させ、地域の実情に応じた効果的な女性活躍の取組を実施できるよう、連携を図る。					
	他の地方公共団体との連携	県内全域の企業に参加してもらうため、市町村を通じて、各事業の周知を図る。					
11. 女性活躍推進法に基づく国の「女性活躍推進に向けた公共調達及び補助金の活用に関する取組指針」に準じた公共調達における取組	<p>① 実施済 ② 平成 年 月 から実施予定 ③ 検討中 ④ 実施予定なし</p> <p>※ いずれかにマルをつけてください。</p>						

注) 本様式はA4で3枚以内としてください。